

会 議 録

名 称	令和2年度 松山市国民健康保険運営協議会（第2回）		
事 務 局	保健福祉部 国保・年金課 TEL 089-948-6376 FAX 089-934-2631		
開催日時	令和3年3月23日（火） 午後7時30分～午後8時50分		
開催場所	KH三番町プレイス3階 第1会議室		
出席者	委 員	公益代表：森本千恵 西市裕二 加藤和子 垂水葉子 大鹿義弘 被保険者代表：河野サヨ 岡本裕子 今井晴美 河端美知子 医療機関代表：矢野誠 板野正人 田中智美 被用者保険等代表：北地幸一 前島慶一郎	
	事務局	保健福祉部長、保健福祉部副部長、国保・年金課長 外担当職員	
議 題	国民健康保険事業等について		
議事内容	<p>〈議題〉</p> <p>（1）令和3年度国民健康保険事業特別会計について</p> <p>（2）松山市国民健康保険条例の一部改正について</p> <p>（3）松山市データヘルス計画中間報告について</p> <p>（4）オンライン資格確認の現状について</p> <p>（5）国民健康保険運営協議会の規則等について</p> <p>・事務局からの資料の説明後、質疑を行った。</p> <p>〈質疑等〉</p> <p>委 員：無料化されたがん検診の受診率は伸びているかどうか。また、周知方法は。</p> <p>事務局：新型コロナウイルス感染症の影響で検診を中止した期間があるため、前年度比で受診者数は減少しているが、松山市全体のがん検診の受診率と比べると、国保加入者の方が減少幅は小さい。周知の方法は市の広報媒体や民間の情報誌に掲載するなど、なるべく目に付く機会を増やすようにした。</p> <p>委 員：マイナンバーカードの保険証利用について、多くの病院でまだ機械が導入できておらず、病院に行く時はマイナンバーカードだけでなく保険証も一緒に持参するよう周知をしてほしい。</p> <p>事務局：国が主導となっている制度であり、愛媛県を通じて機械の設置支援等要請していく。また、医療機関を受診する際はマイナンバーカードだけでなく保険証の持参について周知を行う。</p> <p>委 員：マイナンバーカードの保険証利用登録の手続に来庁した際、総合窓口も国保・年金課の職員も適切な案内ができていなかったもので、内部でも周知を行ってほしい。</p> <p>事務局：各関係課で協力して、市民の方に迷惑をかけないように取り組んでいく。</p> <p>委 員：保険料が高いという話を聞くと、どのように決まっているのか。</p> <p>事務局：会社の保険は、保険料の半額を事業主が負担しているので、比較すると国保の方が高くなるが、中核市との比較では、1人当たりの年間保険料は60市中安い方から数えて10番目なので、それほど高い状況ではない。</p> <p>委 員：新型コロナウイルス感染症の影響で医療機関を受診する人が減ったと聞くと、それに伴い保険料や保険給付費に影響があるか。</p> <p>事務局：保険給付費が約12億円減少していることが一概に新型コロナウイルス感染症による受診控えとは言い切れないが、影響している可能性がある。都道府県単位化に伴い、医療費の増減が保険料には直接影響しない。</p> <p>委 員：新型コロナウイルス感染症による医療費は全て国が負担すると考えてよいのか。</p> <p>事務局：国の公費で負担されると認識している。</p> <p>委 員：特定健診に関して、健診の受診回数と医療機関の受診による医療費への影響を多年度にわたって検証できるような仕組みはあるか。</p> <p>事務局：現時点では集計や検証ができていないが、今後検討していく。</p>		
備考（資料）	議事資料		
公開・非公開	全部公開	部分公開	非公開
傍聴者数	2人（2席）		